

災害時要援護者

○近年の風水害や地震では犠牲者の多くを高齢者が占めており、高齢化が進む中において高齢者、障害者、日本語のわからない外国人などの災害時要援護者の避難支援等が課題となっている。

新潟中越沖地震による被害状況(2007年7月16日発生)

死者11人のうち、10人が高齢者(柏崎市9人、刈羽村1人)

- ・ 70歳代7人、80才代3人
- ・ 建物の下敷き9人、外傷性硬膜下血腫1人
- ・ 男性4人、女性6人

[新潟県災害対策本部]

<参考> 柏崎市野人口は、約9万4000人、高齢化率25.6%。刈羽村高齢化率は26.4%。

⇒災害時に力を発揮する日常的なつながりや支えあう活動の必要